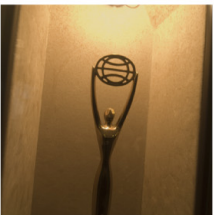


# 8月1日

## 創立記念日に 歴史を想う



### ■新発想の商品開発

先月から本店に転勤して、5年ぶりの東京暮らしが始まった。異動先は商品開発部門だ。

「キミが営業の第一線にいて汲み取ったお客さまの潜在ニーズを、今度の商品開発に活かしてほしいんだ。一大プロジェクトだから長丁場になると思うけれど、頼むよ」

部署のリーダーからそう切り出されたのは、赴任した日の朝のことだった。話を聞いて胸が高鳴った。開発するのは、自動車、火災、傷害などの損害保険と、生命保険を自由に組み合わせて契約できる「生損保一体型」の保険。従来にないまったく新しい発想の商品だ。

いままでのように、最初に保険商品ありき、ではない。まず、どこにどんなリスクが潜んでいるのかをお客さま自身に把握してもらい、それ



ぞれのリスクについて補償額はいくら、月々の保険料をいくらにするかを考えてもらう。十人十色のライフスタイルに合った組み立てができる画期的なものだ。実現すれば、これひとつで個人のあらゆる心配事にフレキシブルに対応できるようになる。業界に旋風を巻き起こすに違いない。こんな大仕事に参加できる嬉しさとは裏腹に、果たして自分がどれだけ役に立てるのか、不安もよぎる。

プロジェクトのメンバーは各分野のエキスパート揃い。その面々が議論を